

高分子系断熱材の性能評価、 設計・製造及び省エネ対策

《オンライン(Zoom ウェビナー)》講座

【テーマ・講師】

1. 断熱材の概要
2. 断熱材の性能評価
3. 高分子断熱材の設計・製造、用途展開
4. 断熱材の課題及び改善対策
5. 最近の技術動向・市場動向

岩崎技術士事務所 **岩崎 和男** 氏

◇ 日 時：令和3年12月6日(月) 13:00~16:30

＜開催にあたって＞

省エネルギーの重要性は十分に認識されており、建築、自動車、家電分野を中心に省エネ活動が国策として展開されております。本講座は、建築分野を中心として、高分子系断熱材の特性、設計・成形技術などを中心に幅広く解説していきます。

また、最近の動向として、真空断熱システム(VIP)の展開の活発化、高分子系断熱材の難燃化対策(火災事故防止対策)の重要性、新しい省エネ基準(改正省エネ法、トップランナー制度など)への対応、次世代住宅への展開など、大きな変化が見られております。これらの変化を考察し、その対応方法などを紹介したいと思います。

講師は永年、これらの分野で研究開発、製造技術を担当し、また、JIS関連の原案作成委員、高性能断熱材開発国家プロジェクトの評価委員なども歴任しておりますので、それらの動向もわかりやすく解説したいと思います。

この分野に関心をお持ちの研究者、技術者、製造担当者などの皆様のご参加を期待しております。また、参加者の質疑応答にも対応したいと思います。

主催：情報開発(www.joho-kk.co.jp)

高分子系断熱材の性能評価、設計・製造及び省エネ対策

講師：岩崎技術士事務所 岩崎 和男 氏

1、断熱材の概要

- 1-1、断熱材の定義
- 1-2、断熱材の用途分野
- 1-3、高分子系断熱材の需要動向
- 1-4、高分子系断熱材の製造方法(成形方法)の概要

2、断熱材の性能評価

- 2-1、基本的事項
- 2-2、熱的特性(熱伝導率、比熱、熱拡散率)
- 2-3、熱的特性の性能評価試験方法
- 2-4、熱的特性のモデル化
- 2-5、高分子系断熱材の製品規格
- 2-6、性能評価方法(JIS試験方法)の改正動向

3、高分子断熱材の設計・製造、用途展開

- 3-1、ポリウレタン系断熱材
- 3-2、ポリスチレン系断熱材(BPS、XPS)
- 3-3、ポリオレフィン系断熱材
- 3-4、フェノール樹脂系断熱材
- 3-5、真空断熱パネル(VIP)の開発動向及び複合化による展開
- 3-6、その他の断熱材

4、断熱材の課題及び改善対策

- 4-1、耐熱性・難燃性対策(防耐火・火災事故防止対策)
- 4-2、断熱性能向上対策(経時変化対策)
- 4-3、発泡剤対策
- 4-4、法規制動向及び対策
- 4-5、環境・労働安全衛生規制及び対策

5、最近の技術動向・市場動向

- 5-1、建築業界全体の動向
- 5-2、新規の省エネ基準(トップランナー制度など)
- 5-3、次世代住宅への展開
- 5-4、建築材料試験方法の概要
- 5-5、安全・安心への対応
- 5-6、その他

質疑応答

13:00~16:30(14:15~14:30/休憩)

□申込方法【弊社 E-mail(info@joho-kk.co.jp)】宛に《11月29日》までにお申し込みください。

参加講座名、会社名、所属、氏名、TEL、メールアドレスをご記入のうえ送信ください。

お申し込み受付時に、開催までの参加者様用手順書をお送りいたします。

受講日のおおよそ5日前に、テキストを郵送にてご送付いたします。

請求書、テキストの郵送先が会社住所と異なる場合は受け取り可能な住所をご記入ください。

□お問い合わせ先：TEL 03(3737)5765 (株)情報開発 〒144-0045 東京都大田区南六郷 3-21-9-101

□参加費 (テキスト・消費税含む)

1名につき、**39,600 円**。2名以上の場合、1名につき **33,000 円**。

*原則として開催日前日までにお支払い下さい。都合があれば後日で結構ですが予定日をお知らせ下さい

□支払方法 (銀行振込でお願いします) 口座名：(株) 情報開発

*銀行振込 三井住友銀行京橋支店 6561610(当座) 三井住友銀行東京中央支店 2790772(普通)

みずほ銀行京橋支店 1237183(普通) 三菱東京UFJ銀行八重洲通支店 4197084(普通)

*本セミナーはビデオ会議ツール(ZOOM)を使った、ライブ配信セミナーです。

*受講に当たり、環境の確認をお願いいたします。《ZOOM 公式サイトでテスト接続が可能です。

接続に関してご不明な場合は、ZOOM ヘルプセンター等でご確認ください》

*当日、可能な範囲で質疑応答も対応します。

*質疑応答ができない場合には、後日メールにて質問、ご相談をお受けできます。